SONY

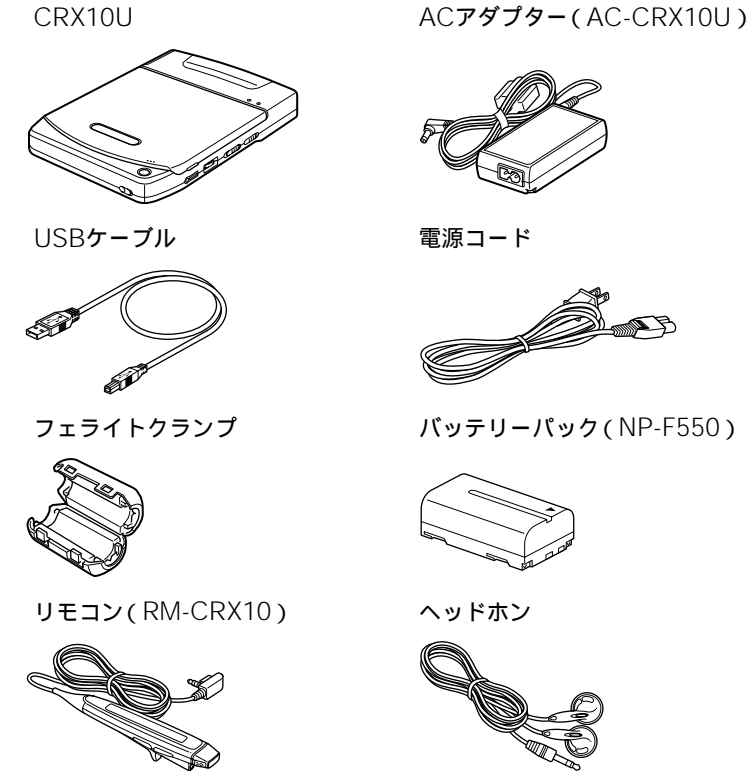
4-650-838-**01** (1)

CD-R/RW**ドライブ**

CRX10U クイックスタートガイド

このガイドでは、CRX10Uをご使用になるための準備について説明しています。ご使用の前に必ずお読みください。

同梱品を確認する

梱包箱から取り出したら、CRX10Uと下記の付属品がそろっているか確認してください。
万一、不足しているものがあったり損傷しているものがあるときには、お買い上げの販売店にご相談ください。

- セットアップディスク（3.5インチFD）
- ソフトウェアパッケージ
- 取扱説明書
- クイックスタートガイド（本紙）
- 保証書

Windows 98でCRX10Uをご使用になる方へ

Windows 98のバージョンがWindows Second Editionより古いときは、CRX10Uをコンピューターに接続する前にWindows 98サービスパック1をインストールしてください。Windows 98サービスパック1がインストールされていないと、USB接続に関する問題が発生する可能性があります。Windows 98サービスパック1の入手方法やその他の詳しい情報は、Microsoft Japanのホームページをご覧ください。

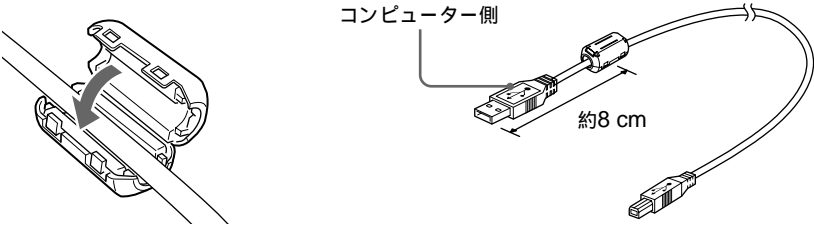
Windows MeおよびWindows 2000でCRX10Uをご使用になる方へ

CRX10Uをセットアップしたあと、USBケーブルは、CRX10Uやコンピューターの電源がオンのままでも抜き差しすることができます。ただし、Windows MeおよびWindows 2000の場合は、CRX10Uをコンピューターから取り外す前にタスクバーの をクリックし、CRX10Uの停止の操作をすることをお勧めします。この操作をしないでUSBケーブルを抜くと、警告のメッセージが表示されます。

Windows Me/Windows 2000/Windows 98/Macintosh

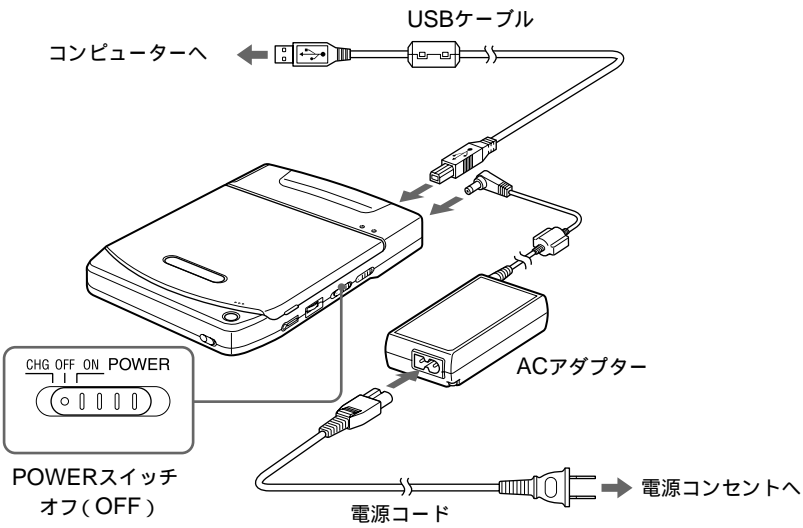
セットアップする

1 フェライトクランプ（フェライトコア）を取り付ける。

インターフェースケーブルを挟むようにして、フェライトクランプをカチッと音がするまで閉じます。
フェライトクランプの中央が図の位置になるように取り付けてください。

メモ

VCCI規格に適合させるために、フェライトクランプは正しく取り付けてください。ケーブルから外部に発生するノイズが低減します。

2 ケーブル類を接続する。

付属のACアダプターを使用してCRX10Uを電源コンセントに接続します。
付属のUSBケーブルで、CRX10Uとコンピューターを接続します。

ご注意

- 付属のACアダプター（AC-CRX10U）、電源コード以外は使用しないでください。
- CRX10UはコンピューターのUSBポートに直接接続してください。ハブ（キーボードのUSBハブを含む）を経由しての動作は、保証していません。

メモ

ケーブル類の接続は、CRX10UのPOWERスイッチがオフ（OFF）の状態で行います。

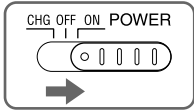
3 コンピューターの電源を入れる。

メモ

電源のオン／オフは、CRX10Uとコンピューターのどちらを先に行ってもかまいません。

→ **ご使用のコンピューターがMacintoshの場合は、「 Macintosh ライターソフトウェアをインストールし、コンピューターにCRX10Uを接続する」に進んでください。**

4 CRX10UのPOWERスイッチをオン（ON）にする。

CRX10UのPOWERインジケーターが緑色に点灯します。

- ご使用のコンピューターがWindows MeおよびWindows 2000の場合は、コンピューターに「新しいハードウェアが見つかりました」または「新しいハードウェアが検出されました」というメッセージが表示され、Windows標準のドライバソフトウェアが自動的にインストールされます。
- ご使用のコンピューターがWindows 98の場合は、「新しいハードウェアが検出されました」というメッセージが表示され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

→ **ご使用のコンピューターがWindows 98の場合は、「 Windows 98 ドライバソフトウェアをインストールする」に進んでください。**

5 セットアップを確認する。

［マイコンピュータ］をダブルクリックして開き、CD-ROMドライブのアイコンが追加されていることを確認してください。CD-ROMドライブのアイコンが追加されていれば、CRX10Uのセットアップが正しく行われています。
これでCRX10UをCD-ROMドライブとして使用する準備が完了しました。

このあとは

CRX10UをCD-R/RWドライブとして使用するためには、ライターソフトウェアをインストールする必要があります。このあとは、付属のライターソフトウェアに同梱されているマニュアルを参照して、ライターソフトウェアをインストールしてください。なお、CRX10Uの操作については、「取扱説明書」をご覧ください。

Windows 98

ドライバソフトウェアをインストールする

Windows 98の場合は、コンピューターにCRX10Uを接続すると「新しいハードウェアの追加ウィザード」(図1)が表示されます。次の手順に従って、付属のセットアップディスクからドライバソフトウェアをインストールしてください。

1 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに挿入する。

メモ

コンピューター本体にUSBポートが1つしかなく、CRX10Uとフロッピーディスクドライブを同時に接続できない場合は、ドライバソフトウェアをいったんハードディスクにコピーしてインストールするため、次のように操作してください。
コンピューターにフロッピーディスクドライブを接続して付属のセットアップディスクを挿入し、コンピューターのハードディスクの適当な場所(例:Cドライブの TEMPフォルダ)に新しいフォルダを作成します。セットアップディスクの中にあるすべてのファイルを作成したフォルダにコピーしたあと、フロッピーディスクドライブをコンピューターから取り外してください。

図1

図2

図3

図4

2 [次へ] をクリックし、表示された画面で[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] を選択する(図2)。

3 [次へ] をクリックし、表示された画面で[検索場所の指定] チェックボックスをオンにし、[A:¥] (フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)と入力する(図3)。

メモ

- ドライバソフトウェアをハードディスクにコピーしてある場合は、コピー先のフォルダのパス(場所)を入力してください。
- [参照] をクリックし、表示されるダイアログボックスでドライバソフトウェアの場所を選択することもできます(この方法では、フォルダのパスを入力する必要はありません)。

4 [次へ] をクリックし、さらに、USB Storage Adapter V2のインストールが完了するまで [次へ] をクリックする(図4)。

5 [完了] をクリックする。
「新しいハードウェアが検出されました」というメッセージが表示され、Storage Adapter Bridge Moduleが自動的にインストールされます。

6 [マイコンピュータ] をダブルクリックして開き、CD-ROMドライブのアイコンが追加されていることを確認する。
CD-ROMドライブのアイコンが追加されていれば、CRX10Uのセットアップが正しく行われています。
これでCRX10UをCD-ROMドライブとして使用する準備が完了しました。

このあとは

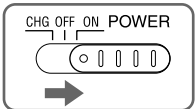
CRX10UをCD-R/RWドライブとして使用するためには、ライターソフトウェアをインストールする必要があります。このあとは、付属のライターソフトウェアに同梱されているマニュアルを参照して、ライターソフトウェアをインストールしてください。なお、CRX10Uの操作については、「取扱説明書」をご覧ください。

Macintosh

ライターソフトウェアをインストールし、コンピューターにCRX10Uを接続する

Macintoshの場合は、付属のライターソフトウェアをコンピューターにインストールするとCRX10Uのドライバソフトウェアも同時にインストールされ、CRX10UをCD-R/RWとして使用できるようになります。

1 ソフトウェアパッケージに付属のCD-ROMディスクを、Macintoshに標準で搭載されているCD-ROMドライブに入れて、ライターソフトウェアをインストールする。
インストール方法については、ソフトウェアパッケージに同梱されているマニュアルを参照してください。

2 CRX10UのPOWERスイッチをオン(ON)にする。
CRX10UのPOWERインジケーターが緑色に点灯します。

3 CRX10Uにお手持ちのCD-ROMディスクを入れ、コンピューターのデスクトップにディスクのアイコンが表示されることを確認する。
CD-ROMディスクのアイコンが表示されれば、CRX10Uのセットアップが正しく行われています。
これでCRX10UをCD-R/RWドライブとして使用する準備が完了しました。CRX10Uの操作については、「取扱説明書」をご覧ください。

メモ

CRX10UへのCD-ROMディスクの入れかたについては、付属の「取扱説明書」をご覧ください。

ドライバソフトウェアをアンインストールする

Windows 98およびMacintoshの場合は、CRX10Uがコンピューターに認識されないときや、正常に動作しないときは、ドライバソフトウェアをアンインストールしてから、もう一度インストールしてください。

Windows 98

1 CRX10Uをコンピューターから取り外す。

2 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに挿入する。

3 [マイコンピュータ]、[A:] ドライブ(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)、[uninsd200.exe] の順にダブルクリックする。
「削除の確認」メッセージが表示されます。

4 [はい] をクリックする。
コンピューターの再起動を確認するメッセージが表示されます。

5 フロッピーディスクドライブからセットアップディスクを取り出し、[OK] をクリックする。
ドライバソフトウェアがアンインストールされ、コンピューターが再起動します。

Macintosh

1 CRX10Uをコンピューターから取り外す。

2 [システムフォルダ] 中の「機能拡張」フォルダを開く。

3 「機能拡張」フォルダの中の「ISD 200 BOT Bridge」を、[ごみ箱] にドラッグアンドドロップする。

製品サポートのご案内

CRX10Uの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウエアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなど、お電話でご相談になる前に、以下で提供している情報をご確認ください。

- **ユーザーサポートホームページ**
  http://www.sony.co.jp/CRX10U
- **故障かな?と思ったら**
  「取扱説明書」38ページ
- **ライターソフトウェアについて**
  付属のライターソフトウェアに関する情報は、ソフトウェアの製造および販売元のホームページでご案内しています。

それでもご不明な場合、以下の相談窓口にお問い合わせください。また、動作の不具合や故障に関するご相談の場合は、次のことをお知らせください。

- **型名:CRX10U**
- **製造番号**
- **製品の購入年月日・ご購入店名**
- **ご使用のコンピューターのメーカー・型番**
- **コンピューターの仕様(CPU速度、メモリー容量、OSのバージョンなど)**
- **ご使用のライターソフトウエア(バージョンなど)**
- **不具合時の状態:できるだけ詳しく**
- **製品ご使用当初は問題がなかったか、最初からうまく動かなかったか、など**

ソニーストレージテクニカルレスポンスセンター
TEL 03-5350-1460
受付時間:月~金　10:00~12:00　13:00~17:00